

ようこそ！ ヒート **愛** ランドへ

日本ヒートアイランド学会 — Heat Island Institute International

第 11 回 プライムセミナー

開催のご案内

日 時 2013 年 4 月 27 日（土曜日） 16:00～18:00
場 所 キャンパスイノベーションセンター東京 806 会議室
参 加 費 **無料**（資料代 別途 500 円）
申込方法 本学会ホームページのプライムセミナー参加申込みフォーム：
<http://www.heat-island.jp/seminar/index.html> より、必要事項を明記の上、
お申し込みください。
申込締切 2013 年 4 月 25 日

本セミナーは、夏はなぜ暑いのか？どのくらい水を飲めばいいのか？どんな造り方の家ならすずしいのか？天気予報はなぜ当たらないのか？打ち水はなぜ涼しく感じるのか？芝生に寝転ぶとなぜ気持ちいいのか？日本人はなぜ都会に集まってしまうのか？冬が暖かくなってなぜいけないのか？といったヒートアイランドに関わる素朴な疑問を各分野の専門家と大まじめに考えてみることで、ヒートアイランド問題とその対策を多くの方々に考え、理解していただくことを目的として開催いたします。ときには本題から横道に逸れてしまったり、裏話に花を咲かせてしまったりすることになるかもしれませんが、できるだけ基本的な話題を取り上げ、異分野の専門家や一般の方々に理解できるような平易な解説を受けながら、気がつく横断的な広い知見が身につけられるようなセミナーを目指します。

家事の合間、学校帰り、仕事帰りに、あるいは休日のイベントとして、周囲の方々をお誘い合わせの上、普段着で気軽にお立ち寄りください。

スケジュール

15:30 ～ 開場
16:00 ～ 17:10 開会、話題提供、質疑応答
話 題： 大都市と同じ轍を踏まないように、ヒートアイランドを起こさない・悪化させないような地方都市のこれからの成長の仕方（建築分野から見た都市計画・街づくり）について
提供者： 高木直樹（信州大学 工学部 建築学科 教授）
概 要： ヒートアイランド現象というと東京や大阪のような巨大都市での出来事のように考えられがちです。でも暑い都市として有名になった熊谷や多治見は中都市です。内陸の地方都市でもヒートアイランド現象は起きています。長野市、松本市、高崎市、甲府市、岐阜市などいくつかの都市で行った実測調査結果をもとに、内陸性地方都市で起きているヒートアイランド現象の実態と、地方都市だから考えられる対策例を紹介いたします。

17:10 ～ 17:30 こぼれ話
17:30 ～ 18:00 意見交換、次回紹介

日本ヒートアイランド学会 学会事務局

E-mail: info@heat-island.jp , URL: <http://www.heat-island.jp>

●第11回 プライムセミナー 会場へのアクセス



会 場 : キャンパス・イノベーションセンター東京 8F 806 会議室

アクセス : JR 田町駅より、徒歩 1 分

URL : <http://www.cictokyo.jp/access.html>